

2018年度立命館大学+R Challenge 奨学金 国際関係学部 募集要項

はじめに

立命館大学では、R2020 までの中期的な学園ビジョンにおいて、1人ひとりの学生が正課・正課外での様々な学習を通して、「専門的素養」と「Border を超える力＝人間的成長」を獲得することを目指し、学生モデルとして「学びの立命館モデル」をかかげています。本学の奨学金制度は、その実現を支え、励ますしくみとして位置づけられます。

+R Challenge 奨学金は、各学部において正課の成績が良好であり、学部の専門学習、全学共通教育（教職教育・教養教育・外国語教育など）、留学や国際的な学習を通して、問題意識を持ち、それを発展させて学習テーマを追求しようとする学生の学習プロセスを支援することにより、周囲の学生の学びと成長の模範となることを奨励することを目的としています。

国際関係学部では、本要項に基づき募集・選考を行います。

1. 国際関係学部が+R Challenge 奨学金において求める学生像

- (1) 国際社会が直面する戦争、武力紛争、貧困、環境破壊、差別などの多様な諸問題について、問題意識や知的関心をもつことができる。
- (2) 国際秩序、国際協力開発、国際文化理解に関わる国際関係学の諸分野の学問内容および方法を理解する。
- (3) 国際的な情報の収集・利用・処理に関するリテラシーを高い水準で身につけ、国際社会に関わる事実や主張を、論理的に、かつ多様な文化的コンテクストに即して口頭および文章で表現し、コミュニケーションや討論を行うことができる。
- (4) 国際社会に関して自ら設定した問題について、国際関係学の上述の諸分野の研究方法を用いて学問的に分析し考察することができる。

2. 採用人数

- (1) グローバル・スタディーズ専攻（以下GS 専攻）9月入学1回生・国際関係学専攻（以下IR 専攻）2回生・GS 専攻4月入学2回生：計6名
- (2) GS 専攻9月入学2回生・IR 専攻3回生・GS 専攻4月入学3回生：計5名
- (3) GS 専攻9月入学3回生・IR 専攻4回生・GS 専攻4月入学4回生：計5名

3. 給付金額

1学生あたり15万円

4. 募集

春に、募集を行います。

出願受付期間は、以下のとおりです。

5月17日（木）～6月1日（金）

5. 出願

奨学金の受給を希望する者は、期日までに所定の出願書類を国際関係学部長に提出してください。

6. 出願資格

+R Challenge 奨学金に出願できる者は、次の資格を満たす者としてします。

- (1) 出願時に在学しており、前年度に在学または留学していた者。なお、前年度の春学期、秋学期の両方またはいずれかを休学した者は出願できません。

※要項で記載される「留学」とは在学期間に算入されるものを示し、休学中の私費留学等は含みません。

(2) 成績基準

- ①前年度春学期もしくは前年度秋学期に修得した卒業に必要な単位の GPA が上位 1/2 以上であること。

※5月16日(水)に基準となる GPA を manaba+R で公表します。

- ②前年度に「卒業に必要な単위를 35 単位以上」(前年度 3 回生は単年度 25 単位)を修得していること。(但し、前年度に留学により 1 学期しか本学に在学していなかった者および、GS 専攻 9 月入学 1 回生は、T 認定を除き 18 単位以上修得していればこの条件を満たすものとする。また、DUDP 派遣者の過年度の認定単位は前年度の取得単位とはみなさない。)

- ③3 回生および 4 回生においては、専門演習/Advanced Seminar を受講していること。

(3) その他の基準

次のいずれかを満たすこと。

- ①前年度にクロス履修(*)により 8 単位以上修得した者。ただし、IR 専攻の者が英語が母語である者、GS 専攻の者が日本語が母語である者を除く。

*クロス履修とは、IR 専攻の者が英語で開講される GS 専攻の科目を、または GS 専攻の者が日本語で開講される IR 専攻の科目を履修すること。

- ②英語資格試験において点数が大きく伸びた者。ただし、英語が母語である者を除く。

- ③大学院進学を目指す者。

- (4) 立命館大学学則第 57 条による停学の懲戒を受けた者は、懲戒の期間が含まれる年度の出願をすることができません。

- (5) 本奨学金は、卒業時まで 2 回まで受給することができます。

7. 出願書類（記載内容）

- (1) 奨学金を得ようとする目的
- (2) これまでの学習・学生生活で学びえたこと
- (3) 活動計画
- (4) 期待される成果
- (5) 成果公表方法

8. 応募方法

(1) 提出物

- ① 所定の申請書
- ② 「6. 出願資格」の「(3) その他の基準」を示す書類

該当基準	必要書類
前年度にクロス履修により8単位以上修得した。(*1)	CAMPUS WEB 成績通知のコピー ※クロス履修に該当する科目にマーカーでハイライトすること。
英語資格試験において点数が大きく伸びた。(*2)	英語資格試験の点数の伸びを示す書類 ※伸びる前と伸びた後の点数およびそれぞれの点数取得日を示すスコアシートのコピー等
大学院進学を目指している。	大学院の進学・研究計画書（A4用紙1枚、書式自由） ※大学院進学のための計画および大学院での研究計画がわかる計画書を作成すること。

(*1) IR専攻の者で英語が母語である者、GS専攻の者で日本語が母語である者を除く。

(*2) 英語が母語である者を除く。

(2) 提出期日

6月1日（金）17:00

(3) 提出先

国際関係学部事務室

9. 選考基準および方法

以下の選考基準にもとづいて得点化し、得点の高い者から順に採用します。

- (1) 成績
- (2) 活動実績
- (3) 達成目標の明確性
- (4) 活動計画の具体性および実現可能性

10. 結果の通知

国際関係学部長は、奨学生に対して、6月22日（金）に受給の決定および受給の手続きを maaba+R にて通知します。

11. 奨学生の公表

学部・学科・氏名をホームページ（学内のみ）で公表します。

12. 奨学生に求める役割・義務等

奨学生は、以下のことを行うことを義務づけます。

（1）学習成果報告書の提出

（2）大学から求められた場合、活動報告会等における発表（ポスター発表等）

13. 給付方法

手続きを完了した者に対して、給付金額全額を一括して給付します。給付は、本人名義の銀行口座への振込みにより行います。

14. 給付の取消

学籍を失ったとき、停学の懲戒を受けたとき、正当な事由なく奨学生としての義務を果たさなかったときなどには、給付を取り消し、返還を求めることがあります。

詳細は、規程を確認してください。

15. 他の奨学金との併給について

+R Challenge 奨学金は、西園寺記念奨学金（成績優秀者枠）、アスリート・クリエーター育成奨学金、スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験特別奨学金、文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験特別奨学金、立命館大学+R 校友会未来人財育成奨学金（成長支援）と、同一年度に併給することはできません。

16. 奨学金給付証書授与式

以下のとおり、授与式を行います。奨学生は出席してください。

日時 7月3日（火）12:15～12:50

会場：恒心館（予定）※後日別途案内

以上